



Laurentian International School

ローレンシャンスクール

小さな紳士・淑女を育てます。

南山小学校受験専科

Greeting

Laurentian International School



「ローレンシャンスクールで学ぶと、
なぜ合格してしまうのですか？」

”透明で、優しく
力強く、暖かい”

The difference

ローレンシャンの教育理念

「日本にも、こんなスクールがあったらいいのに…」

♫ 私がNYコロンビア大学の留学時代に出会ったクリスティーは、当時まだ17歳でした。彼女はスイスのボーディングスクールの学生で、将来の進路選びの下見もかねて、親の勧めで、夏の間NYに語学の勉強にきていました。海外の大学では、ほとんどの大学で夏のあいだ、外部の生徒も参加できる語学のプログラムが用意されており、世界の一流大学のキャンパスの雰囲気を感じることができます。彼女はドイツの某市長の父をもち、母方の祖母はポーランド在住のノーベル賞受賞者という背景のもと、幼いときから徹底したエリート教育をうけてきていました。

「昨年の夏には、イギリスでの語学研修にも参加したけれど、自分にはNYの街のほうがあっていると思う。」と話す17歳の彼女は、早くも自分の進路先について具体的に考え始めているようでした。♫

イギリスのロンドン・アメリカのNY・中国の上海など、海外の行く先々で、クリスティーのようなエリート教育を受けてきた人々と出会いました。彼らに共通しているのは、それぞれの家庭が子供の将来を見据えた上で、早い段階で、子供たちの進路についての道を開き、ワールドワイドな道を示していることでした。

幅広く豊かな経験と人脈を駆使した彼らの現在の活躍は、言うまでもありません。

ご家庭の背景を理解したうえで、そのお子様の個性と能力を最大限に生かすために、**お子様の進路をともに考えることのできる教育のプロフェッショナルの存在**が必要です。

ローレンシャンスクールの最大の魅力は、そのきめ細やかなオーダーメイド・プログラムにあります。お子様おひとりお一人の個性をふまえた上で、そのお子様に最適なプログラムをオーダーメイドでご提供していくことにかけて、ローレンシャンスクールは、他のスクールの追随を許しません。学校が求めるお子様の資質や家庭像に対する理解の上に、プログラムを通じて引き出されるお子様のお一人おひとりの個性が輝くとき、その先には、素晴らしい未来が待っています。

現在の日本ではほとんど実現されていませんが、ローレンシャンスクールでは、欧米の名門プライベートスクールの多くがそうであるように、**お子様の教育のファミリー・アドバイザー**として、多くのご家族の方々と、十数年の永きにわたり、お付き合いをさせていただいております。



高い合格実績の秘密は、ローレンシャンのコンセプトと、合格するお子さまに求められる姿との間に、非常に多くの共通項があることです。入るためのスクールではなく、「既にそうあるための環境」、これこそが合格への鍵です。

Profile ローレンシャンインターナショナルスクール校長 中村 和世

南山女子部卒。文部省より中国上海市の名門・復旦大学に留学。卒業後はM&A、またNYでの財団のマネジメント等を経験の後、現在ローレンシャンスクールPrincipal。ロンドン・サザビーズインスティテュートでジャパニーズアートを専修。英語・中国語に堪能。